

デイサービスやまだいふれあいの家 第5回運営推進会議 記録

日時:平成30年11月30日 13:15~14:10

会場:やまだいふれあいの家 寺子屋

- 事業者名/所在地:社会福祉法人やまだい福祉会/岸和田市今木町160番地
- 事業所名/所在地:デイサービスやまだいふれあいの家/岸和田市田治米町425-1
- サービス種類:地域密着型通所介護(第二種社会福祉事業 老人デイサービスセンター)
- 出席者内訳:

分類	所属ほか	人数
地域住民の代表	民生委員	欠席
地域包括支援センター	地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷職員	1名
利用者	利用者	2名
知見を有する者	介護福祉施設職員(他法人)	1名
事務局	施設長およびデイ管理者	2名

1. 開会あいさつ

*施設長から、改めての委員の紹介と出席欠席の状況報告を行った。

2. デイの概要と運営状況ほかについて

*施設長から資料に基づき、概要・運営状況・地域貢献事業の取組などについて説明を行った。大まかな内容は下記の通り。

a. デイサービスとは

b. デイサービスやまだいふれあいの家で実施する介護サービスの全体像

c. 当デイサービスの運営状況について

1. 定員、延べ利用者数、利用者内訳、稼働率
2. 開所日・時間等
3. サービス内容
4. 入浴利用者数
5. 地域貢献事業
6. 職員体制および管理
7. 利用者への対応
8. 意見要望への対応
9. 施設・設備安全管理
 - ・台風21号について(対応報告)

d. 今後の展望と経営状況

1. 要支援等の方について
2. 経営状況と今後の展望など

4. 委員からの意見・評価など

(「⇒」は意見等に対する事務局や委員からの回答)

- (当デイが要支援等の方への保険外の入浴について“岸和田市入浴支援モデル事業”を活用して実施していることに関連して・・・) このモデル事業は、歩いて自分でデイサービスにいられて且つ自宅での入浴が困難な人を前提にした事業だが、歩ける人は自宅で入浴できる人がほとんどだし、歩けない人は行く足がないという、活用が難しい事業だと感じています。

⇒ (事務局) おっしゃる通りで、当デイでは入浴支援モデル事業の入浴実績は本年度からかなり増えてきていますが、その全てが当デイを利用している日に入浴しているという状況です。

- (当デイが臨時休業時に昼食が無い人に昼食を調達・配達したり、服薬が必要な方に服薬介助をしに自宅に行ったりしているということに対して・・・) すごい。これは助かります。

- 総合事業は、市町村によって方針が全然違うので、本当にややこしいです。隣の市はほぼ現行相当サービスが利用できるのに、岸和田は原則的に緩和型しか利用させてもらえない。「(事業所が緩和型の指定を受けていない場合) 要支援になったら、今通っているデイに通えなくなるのは如何なものか」というご意見もよく頂きます。なにより、制度が複雑すぎて、説明が難しい・・・。

- 緩和型の事業所は増えてきましたが、今年の8、9月から受け入れが頭打ちになっています。とくに山手地域は農業用地域に指定されているところが多く、建物が新しく立てられない事情もあるのか、そもそもデイの絶対数が少なく、支援が難しいです。一方、離れた地域のデイに緩和型の受け入れをお願いすると、緩和型の受け入れは近場でないと難しいと言われることも多いです。

- 要介護と要支援の方について、空間を分けてサービスしているところもありますけど…。人員が厳しいように見受けられます。やまだいさんは多く配置されていますね。

⇒（事務局）市の方針としては、要介護と要支援（緩和型）について、空間も担当者も分けなさいということが基本だったと思います。ただ、当デイのように同じ部屋の中で両事業を行っているのと、要介護担当の職員が、何が何でも要支援の人の介助はしないなどということは、極めて現実的でないように思います。

●なんだか難しい話ですね。なにせデイはもっと利用したいのに、介護度が上がらなくてずっと週一回なのが残念。ほんとは介護度が上がることは悲しまないといけないことですけど。

●行政の方は、現場をもっと知るべきだと思いますね。あまりにも現場との感覚の違いがあります。

●入浴を個々の利用者のペースにあわせて、長い人だと1時間弱かかる場合もあり、多く入浴希望の方の受け入れができないということですが、それはそれでいいと思います。密なサービスも大事です。

●（要支援の方の）“入浴難民”という言葉が浜手で聞くようになりました。浜手は施設がたくさんあるのに、それでも入浴需要に供給が追いついていない。山手はさらに悪い状況です。

●（要支援の方の）入浴費も結構バラツキがあります。一回1,000円のところも聞いたことがあります。

⇒（事務局）本音でいうと、それくらいは頂きたい気持ちは分かります。1時間弱職員がつくとそれだけで、人件費1,000円ですし、そこから個浴だと掃除をして、風呂の湯の入れ替えをしてという作業もありますから、ぶっちゃけ足りないくらいです。

5. 次回開催予定…平成31年（新元号）5月

配布資料：レジュメ、委員名簿（資料1）、デイの概要と運営状況ほかについて（資料2）

※配布資料については、個人情報保護および経営戦略上の事由から掲載いたしません。